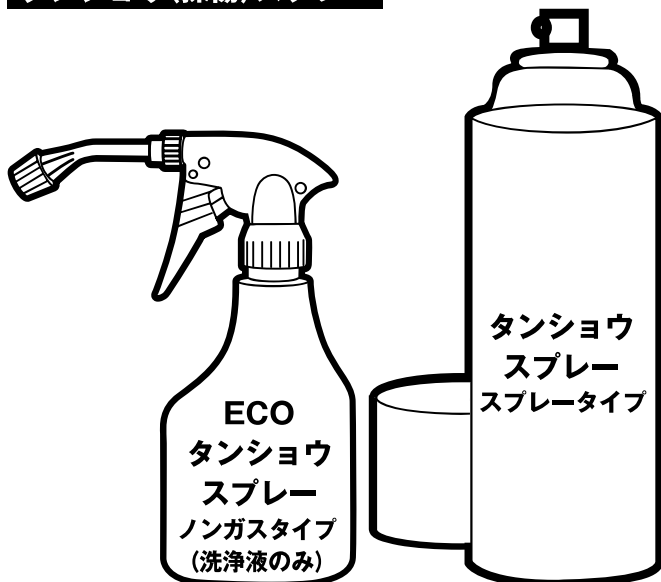


金属の表面の傷(クラック)などを検出するための検査剤です。

たんしょう(探傷)スプレー



鋳造品のピンホールや割れ、金属表面のキズ(クラック)を検査する時に使用します。

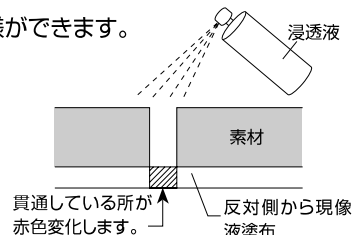
特長

表面探傷の他に、貫通テストも可能です。

< 使用順 >

洗浄液 → 浸透液 → 現像液

洗浄してから検査物の内面に浸透液を塗布し、その反対側から現像液を塗布します。貫通していれば現像剤を塗布した面に赤い模様ができます。



ココミテ
COCO MITE

- 用途に合わせて、洗浄液(透明)、浸透液(赤色)、現像液(白色)を選んでください。
- 原子力用、高温用など特殊品はメーカーへお問い合わせください。

金属探傷方法

①探傷検査物表面の前洗浄

錆やフラックス等を研磨やその他適当な方法で除去します。検査面に洗浄液を塗布し、汚れ(油脂や塵埃など)を完全に除去し、ウエスで清掃します。検査面を十分に乾燥させて次工程に移ります。



洗浄液 で表面をきれいにします。

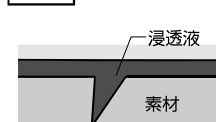


②微細欠陥部へ浸透液の塗布

浸透液を十分に塗布します。所定時間(約3~15分)放置して傷の深部まで浸透させます。周囲温度が高い、または風などの影響で乾燥しやすい場合は、繰り返し浸透液を塗布します。



浸透液 を塗布します。

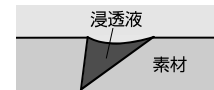


③浸透液の拭き取りと洗浄

検査面の余剰の浸透液を拭き取ります。必要に応じて洗浄液を少量浸したウエスを用いますが、この際過洗浄にならないように注意してください。



洗浄液 で表面の浸透液を除去します。



④現像液の塗布

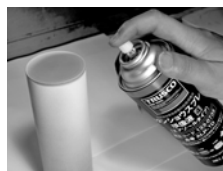
現像液は使用前によく攪拌し、検査面に薄く均一に塗布します。重ね塗りは避けてください。

現像と検査

現像液が乾くに連れて、欠陥に浸透していた浸透液が吸い上げられて、白地に赤色で欠陥の位置と形状を鮮明に指示します。

後清掃

検査終了後は洗浄液で洗浄、ウエスで除去します。



現像液 を塗布します。



摺り合わせ作業や防錆・防腐・焼き付け防止等、多用途に使用します。

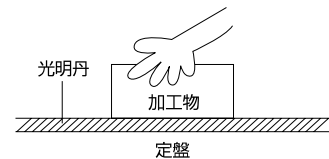
光明丹(鉛丹) [こうみょうたん]



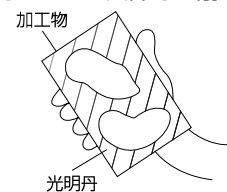
使用方法

〈摺り合わせの例〉

- ①定盤に光明丹を塗って加工物を当て、動かします。



- ②精密な平面をつくるために光明丹のついた凸部分を削ります。



レッドペースト



特長

- ・チューブ入りなので取扱いが容易です。
- ・乾かない赤(朱)色の固まらない油絵具のようなものです。

ブルーペースト



特長

- ・チューブ入りなので取扱いが容易です。
- ・青(紺)色の固まらない油絵具のようなものです。

ココミテ
COCO MITE

- 用途に合わせて各材料と練り合わせて使用してください。
- ・防錆・防腐→塗料
- ・摺り合せ・当たりの検査→植物油・鉱物性油等
- 有機顔料タイプと無機顔料タイプがあるので確認してください。
(光明丹は無機顔料です。)

光明丹とは

光明丹とは、鉛丹えんたんの別称で古くから用いられた日本画の赤色顔料。黄みをおびた朱色で、化学名称は四酸化三鉛です。

ワークにケガキをするための塗料です。

アオニススプレー



アオニス
スプレー



特長

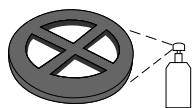
- ・切削加工時の精密ケガキ用青色塗料スプレーです。
- ・青色塗膜は薄膜で速乾性があり作業時間のロスありません。
- ・あらゆる金属表面やガラスのケガキに使用します。



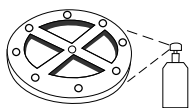
①ワークにケガキ塗料を塗布します。

②穴あけのための目印の線を引きます。

③穴あけが終わり、目印の線をアオニスクリーナーで落とします。



ケガキ塗料(アオニス・ホワイトケガキ)



アオニスクリーナー

ホワイトケガキスプレー



ホワイトケガキ
スプレー

特長

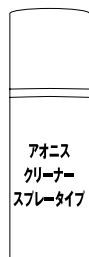
切削加工時の精密ケガキ用白色塗料スプレーです。アオニスクリーナー等で簡単に除去できます。黒色系の金属表面のケガキに使用します。



アオニスクリーナー



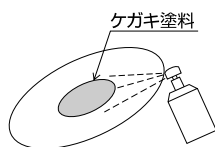
アオニス
クリーナー
ノンガスタイプ



アオニス
クリーナー
スプレータイプ

特長

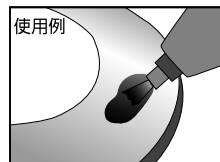
金型・機械部品・ガラスなどのケガキ用青ニスや白ペイントの除去に使用します。



ケガキ塗料

ココミテ COCO MITE

- ケガキをする用途に合わせ青色か白色かを確認してください。
- アオニス塗料は、50mlタイプのブラシタイプもあります。
- アオニスクリーナーは、洗浄対象を確認してください。
(ワーク材質がケガキ用塗料に適切であるかどうか)
※ゴム・プラスチック製品や塗装面には吹き付けしないでください。



使用例